

第11回CN専門委員会 次第

1. 進捗確認

環境委員会活動との連携【報告】

2. ※CJPTとの連携【報告】

3. 勉強会【実践編】検討状況【報告】

4. 車体工業会ホームページ

CN専用ページ開設検討状況【報告】

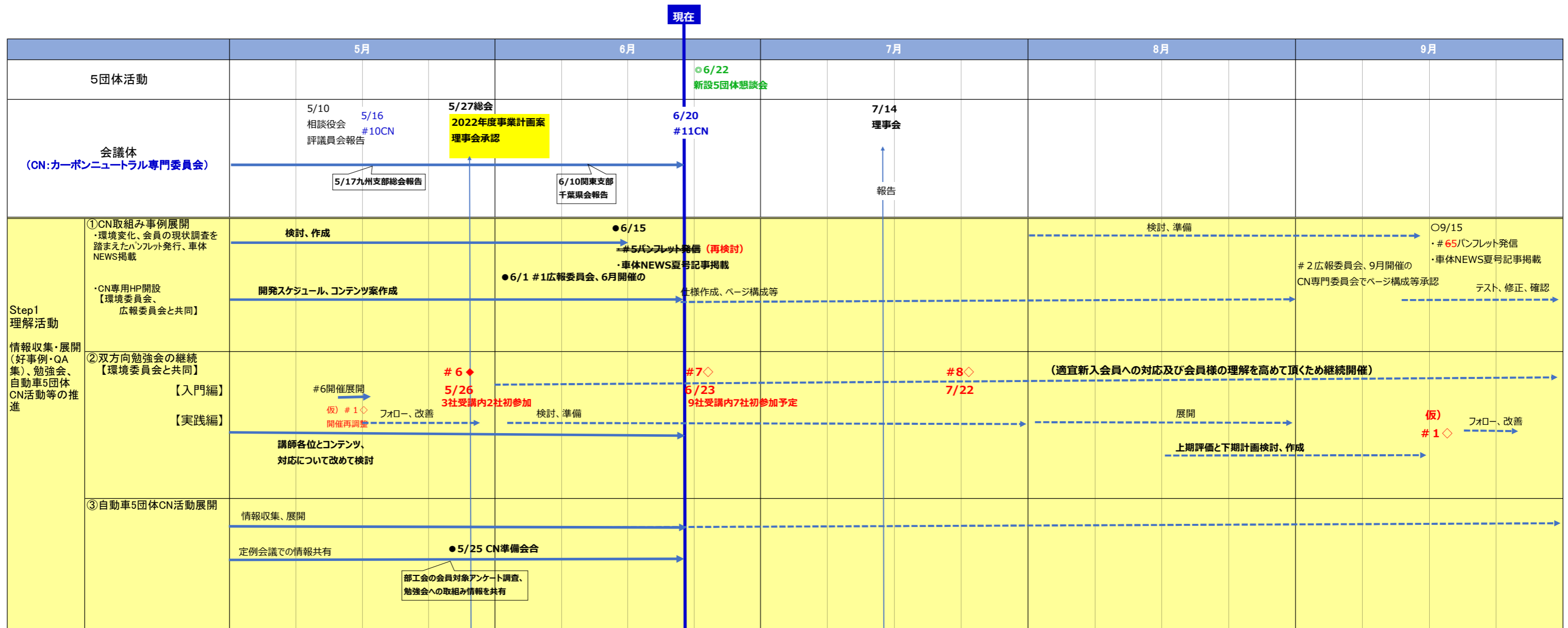
※CJPT : Commercial Japan Partnership Technologies

2022.6.20

車工会 事務局

		5月			6月			7月			8月			9月		
5団体活動																
会議体 (CN:カーボンニュートラル専門委員会)		5/10 相談役会 評議員会報告	5/16 #10CN	5/27総会 2022年度事業計画案 理事会承認			6/20 #11CN			7/14 理事会						
		5/17九州支部総会報告			6/10関東支部 千葉県会報告											
ロードマップ に基づく事業 推進	①自動車5団体との連携	個別取組み状況とロードマップの関連確認と対応														
	②部会特有の課題抽出と 対応 ③各種情報収集と展開	●5/13 説明会#1リハ	★5/19#1説明会 ★5/20#2説明会 ●5/18 説明会#2リハ	●6/2 CJPT説明会 実施内容検討	●6/9 CJPT WG 対応協議	●6/15 CJPT WG 対応確認	○6/21 CJPT WG 対応確認	WG開催準備	▽7/20合同WG 会員の要望、困り事調査	仮)▽電力駆動WG#1 仮)▽油圧駆動WG#1						
Step0 現状調査	①会員の実態把握と対策 検討	2022年度会員アンケート検討														
	ステップ毎に生じる取組みでの 会員様の業務軸・技術軸の 課題、困り事把握と対応	4月新入会1社フォロー			6/3新入会1社回答済			仮)7/15◇アンケート展開			2022年度会員アンケート集計					
		本部委員会、部会と連携し会員状況に関する情報収集														
		報告														

現在



		5月			6月			7月			8月			9月			
5団体活動																	
会議体 (CN:カーボンニュートラル専門委員会)		5/10 相談役会 評議員会報告	5/16 #10CN	5/27総会 2022年度事業計画案 理事会承認		6/20 #11CN			7/14 理事会								
		5/17九州支部総会報告			6/10関東支部 千葉県報告			報告									
Step2 理解 把握 会員様のCO2 排出量把握、 フィードバック、 LCA評価ツール、 ルール策定 と運用	①会員のエネルギー使用量 調査に基づくCO2排出量 把握、フィードバック(1回/年) 【環境委員会主導】	工場分科会&CN専門委ワーキング 会員データ収集方法のルール化検討			工場分科会&CN専門委ワーキング												
	②LCA評価ツール展開 (自工会LCA分科会 と連携)	トラック部会、パン部会、バス部会がLCA調査			フォロー			評価ルール案会員説明、周知			会員フォロー						
		5/11 パン部会調査完	評価ルール案作成														
Step3 以降 目標設定と 対応策検討 目標設定(車工 会・個社)及び 会員様への取 組み支援	①車工会の目標設定に ついて論議、設定、展開	目標値については5団体連携活動での情報収集、検討									環境委員会主導 分析・検討(環境委員会主導)			【車工会単独】			
	②関連委員会と連携した 取組み支援	会員支援策検討									連携						

現在

◎6/22
新設5団体懇談会

5/27総会
2022年度事業計画案
理事会承認

6/20
#11CN

7/14
理事会

5/17九州支部総会報告

6/10関東支部
千葉県報告

報告

工場分科会&CN専門委ワーキング
会員データ収集方法のルール化検討

工場分科会&CN専門委ワーキング

トラック部会、パン部会、バス部会がLCA調査

フォロー

評価ルール案会員説明、周知

会員フォロー

5/11
パン部会調査完

評価ルール案作成

環境委員会主導

分析・検討(環境委員会主導)

【車工会単独】

連携

環境委員会との連携活動 (工場環境分科会)

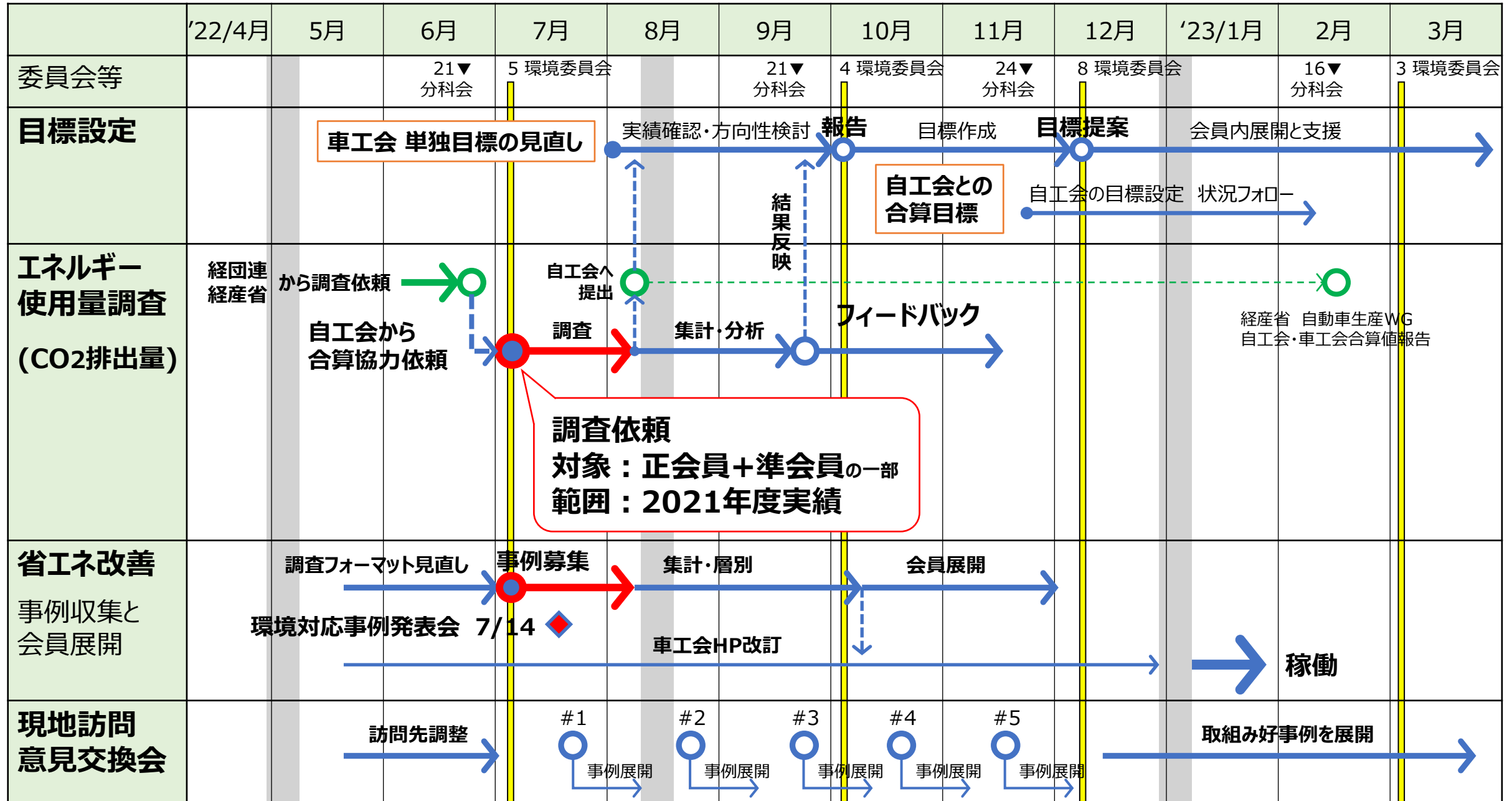
エネルギー使用量(CO₂排出量)の調査を継続

2022年 6月20日
CN専門委員会 事務局

1. 車体工業会 CN推進ロードマップ 《 2021~2030 》

年度	2021	2022	2023	2024 ~	2030
	実現に向け 実行【低炭素化】				全会員が低減目標を達成
Step 0 現状調査	意識課題の調査・把握	業務軸・技術軸の課題、困り事把握	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査、部会毎の意見吸上げ CN対応状況分析、層別 課題洗い出し、進め方整理 	各委員会と共同で推進 (技術・業務・環境)	新たな課題を洗い出し
Step 1 理解活動	基本情報提供	情報収集・展開 (好事例・QA集) ・パンフレット発行、車体NEWS、HP専用ページ開設、他			CNに向けた理解活動の検討・実施
	勉強会 入門編	LCA (Scope3) 情報収集・展開 目標：2022/9末までに、全会員がCN理解100%			
	実践編・応用編	自動車5団体CN活動展開 ①個社CN化 (Scope1,2) ②SCのCN化 (Scope3) ③事業転換 ・レベルアップ支援 新技術・新制度の紹介、説明会等 都度実施			
Step 2 理解把握	CO2排出量把握、フィードバック (1/年)		各社の推進状況確認、対策検討		
	自工会 LCA評価ツール、ルール策定	会員へ展開		データ共有	
Step 3 目標設定と 対応策検討	環境委員会が主導で実施 従来の工場環境分科会活動		目標設定 (車工会・個社)	フォローアップ	CNに向けた目標見直し、設定
			取組み支援 各委員会と役割分担を決め連携		CNに向けた更なる支援内容検討・実施
	中央業務委員会が主導で実施	中央技術委員会が主導で実施 WG発足し活動開始済	<ul style="list-style-type: none"> ① 活動項目、対応策の検討支援 (省エネ、再エネ導入等) ② CO2排出量の実績把握と活動状況フォロー・対応 ③ 省エネ(低炭素)改善事例の収集と会員展開 ④ 工程への訪問支援 (5団体支援含む) ⑤ 再エネ・省エネ設備等の投資検討支援 (費用対効果の算定方法等) ⑥ CN推進上の課題集約と対応 ⑦ 電動化に伴う技術課題への対応 ⑧ コネクテッドに関する技術課題への対応 		

2. CO2削減活動スケジュール (工場環境分科会)



CN勉強会【実践編】 検討状況

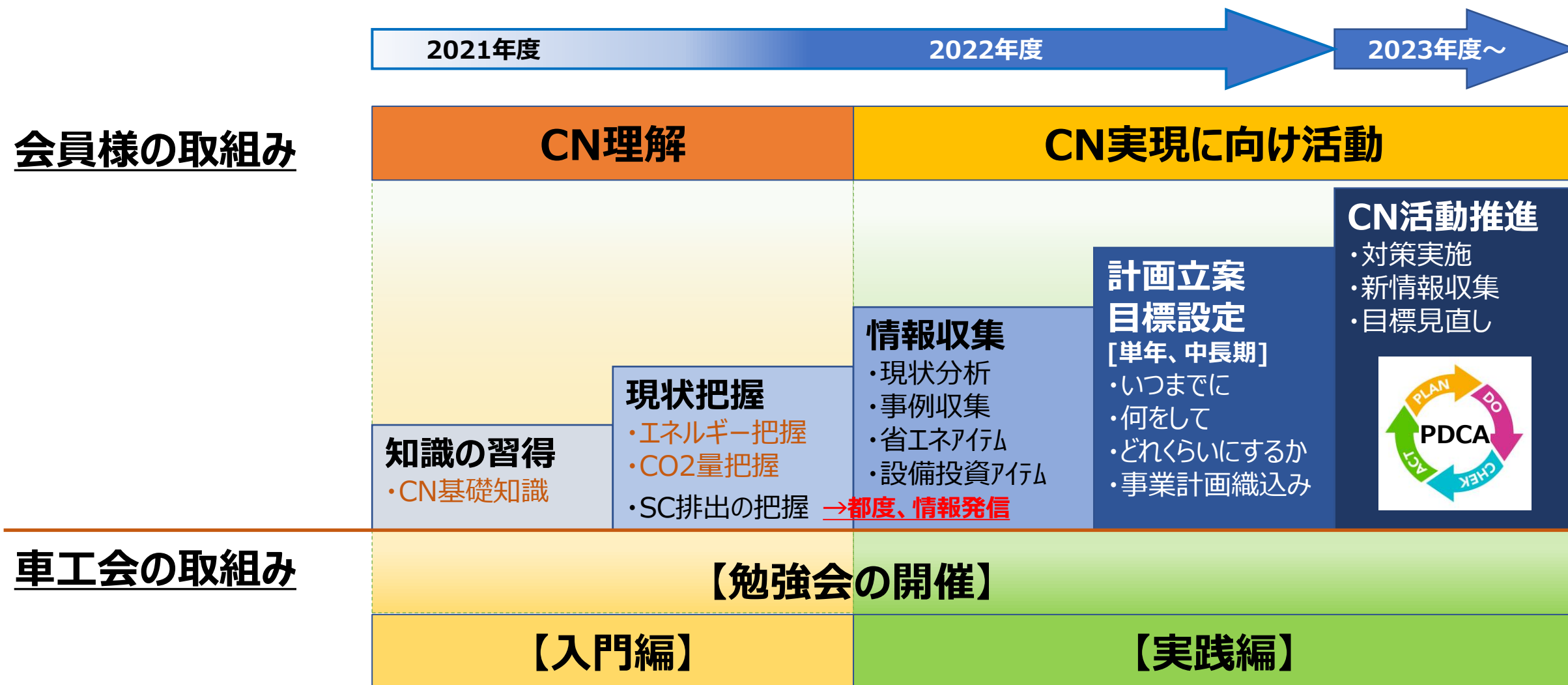
- 【入門編】の次の段階として、CN取組みを進めるための【実践編】を検討
- 具体的なCN取組み事例を入れ、会員様の参考となる内容にしたい
- 多くの情報を詰め込むのではなく、コンテンツを絞り意見交換しながら進める

2022年 6月20日

CN専門委員会 事務局

1. CN推進ロードマップ

「CNを知っている程度」から「CN実現に向け活動」に向け支援する



2. 目的と進め方

	入門編	実践編
目的	<p>全会員が カーボンニュートラルを 正しく理解する</p> <p>↓</p> <p>入門編の継続開催</p>	<p>全会員が カーボンニュートラルを理解し 自分事として行動</p> <p>↓</p> <p>推進事例、具体的対応事例を 習得し実践につなげる</p>
進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・先行してCN取組みを進めている会員企業※が講師となり、受講者と意見交換しながら実施 ・好事例を実施している会員様からの紹介 <p>※小型部会の3社（トヨタ車体、日産車体、トヨタ東日本）</p>	

3. コンテンツ案

- 考え方
- ・取組むのは、Scope1~3 すべての範囲
 - ・【入門編】を受講された(基礎を理解)会員様、実践で課題をお持ちの会員様を対象
 - ・より具体的な取り組み事例を織り込む（先行・主導している会員様の事例）

	主なコンテンツ	内容
1	CN基礎知識（振り返り）	直近の世界情勢、自動車を取り巻く環境の変化（商用車の電動化目標） CN取組み範囲（LCAで実現すること・・・Scope3）他
2	現状把握	計測の目的、測定方法、データの見える化と解析 他
3	目標設定	CNに向けてのロードマップ作成方法、推進体制づくり 他
4	削減実行、維持管理	具体的な実施内容（好事例）と評価の仕方 設備投資の種類や効果、費用対効果（再エネ設備、クレジット等） カーボンフリーエネルギーの選択、状態の見える化とアクション 他
5	仕入先との取組み	Scope3範囲の把握と対応
6	電動化の動向と課題	シャシの電動化と架装物の対応 CJPTとの連携、中央技術委員会の活動
7	企業経営への影響	補助金、税制優遇の情報 脱炭素をめぐる最新の政策等の動向（規制強化や法制化等） 他

**7/14（木）
環境対応事例発表会**

- ・東洋ボデー
環境取組みとリサイクル
製品設計の取組み
- ・トヨタ自動車東日本
カーボンニュートラルへの取組み

↑ 事例を参考

**トヨタ東日本
太陽光発電の
導入事例**



4. シリーズ化

コンテンツを複数回に分け実施 (事前に内容をアナウンスし募集)

	主なコンテンツ	内容
実践編 その1	1 現状把握 【入門編】の ①見える化について 具体的な事例を 入れて解説	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>見える化 のやり方、</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>見える化 して、何が出来るのか？</p> <p>どこで、無駄なエネルギーを使っているか分析</p> </div> </div>
	2 目標設定 目標の立て方を 事例を用いて解説	<p>【例えば】 CO2削減へのロードマップ</p> <p> 100 (基準年) → 80 (2021) → 54 (2030目標) → 0 (2050CN) 削減要因: 今までの改善, 日常改善, 設備更新, 電力改善, 再エネ, 革新技术 国の目標値: ▲46% </p> <ul style="list-style-type: none"> ①基準年の実績を確認 ②現在の実績を確認 ③目標値を設定 ④どのような方法でどれくらい低減するか検討

その2,3として、『エネルギー使用量削減実行・維持』や『仕入先との取組み』や『電動化の影響と備え』を計画する

5. スケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
【入門編】	原則1回/月開催で計画 第6回 ● 5/26	第7回 ○ 6/23 ▼	第8回 ○ 7/22	第9回 ○ 未定	第10回 ○ 未定	第11回 ○ 未定	第12回 ○ 未定	第13回 ○ 未定
	12社27名 参加予定		※参加できない会員向けに、勉強会動画の配信（パート毎）も検討する					
【実践編】	コンテンツ詳細検討、準備			開催展開	その1 #1回 ○	フォロー	その1 #2回 ○	フォロー
	電動化による架装物への影響などは、 活動を主導いただいている 極東開発工業様、新明和工業様も ご協力お願いします			#2回準備、開催展開		#3回準備 開催展開		
	各種情報を収集し 都度、新情報を織込む			その2、その3 コンテンツ詳細も並行し検討				
	5団体活動情報（LCA、SC取組み 他） 収集、検討			現地訪問（意見交換）活動での事例や各社取組み				

※ 5/16 第10回CN専門委員会での報告したスケジュールから一部修正しています

車体工業会 ホームページ CN専用ページ開設検討状況

<目的>

CNを正しく理解していただくための、会員へのわかりやすく有益な情報発信

2022.6.20
事務局

車体工業会 ホームページ カーボンニュートラル（CN）専用ページ 開発日程

	2022									2023		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
CN専門委員会	▽7	▽16	▽20	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
広報委員会		→	▽1	● 事前会員展開 #1	▽1			● 事前会員展開 #2	▽1			▽1
環境委員会		→			→			→				
中央技術委員会		→			→			→				
事務局	●	→	→	→	●	→		→				
スターラボ	→		→	→	→	→	→	→	→	稼働		

注: 黄色い背景のボックスは重要なマイルストーンを示しています。

- 事務局: 4月、コンテンツ事務局案決定
- 事務局: 5月、修正
- 事務局: 6月、仕様書作成
- 事務局: 8月、ページ構成マップ案決定
- 事務局: 9月、修正
- 事務局: 11月、テストサイト確認/FB
- 事務局: 12月、承認

注: 矢印はタスクの進行を示しています。

- 事務局: 4月、コンテンツ検討
- 事務局: 5月、修正
- 事務局: 6月、仕様書作成
- 事務局: 8月、ページ構成マップ案決定
- 事務局: 9月、修正
- 事務局: 11月、テストサイト確認/FB
- 事務局: 12月、承認
- 事務局: 1月、稼働

車体工業会 ホームページ

カーボンニュートラル（CN）専用ページコンテンツ

サイトマップ（案）

＜会員限定情報＞

- ①カーボンニュートラル（CN）関連情報トップページ
 - －INDEX、改訂履歴、バナー
- ②CNの基礎知識
- ③CN専門委員会情報
- ④CO2排出量データ、削減目標
- ⑤生産領域の省エネ情報
 - －会員企業の省エネ取組み事例
 - －工程訪問支援事例
 - －省エネ設備導入事例
- ⑥グリーンエネルギー（再生可能エネルギー）情報
 - －会員企業の取組み事例
- ⑦商用車電動化情報
 - －CJPT情報
 - －WG情報
- ⑧LCA（ライフサイクルアセスメント）情報
 - －JTP（全日本トラックリファインパーツ協会）情報
 - －その他
- ⑨官公庁情報
 - －基礎知識
 - －生産領域の省エネ情報
 - －省エネ設備情報
 - －グリーンエネルギー情報
 - －電動化情報
 - －LCA情報
 - －補助金・助成金・税制優遇情報
- ⑩問い合わせ
(CN推進上の困り事等)

* 自動車5団体の情報は、内容により該当する情報ページに掲載する（事務局）

掲載項目と主担当(案)

運営ルールイメージ

- ・ 主担当は、委員会開催にあわせて3か月に1度追加情報の有無をチェックし、追加修正を広報委員会事務局に連絡
- ・ 事務局は、各委員会からの追加情報を掲載
- ・ 事務局主体項目は事務局内で随時更新

	掲載項目	掲載内容の主担当	
②	CNの基礎知識	事務局	
③	CN専門委員会情報	事務局	
④	CO2排出量データ、削減目標	環境委員会	
⑤	生産領域の省エネ情報	会員企業の取組み事例	環境委員会
		工程訪問支援事例	環境委員会
		省エネ設備導入事例	環境委員会
⑥	グリーンエネルギー情報	会員企業の取組み事例	環境委員会
⑦	商用車電動化情報	WG情報	中央技術委員会
		CJPT情報	中央技術委員会
⑧	LCA情報	JTP情報	事務局
		その他	事務局
⑨	官公庁情報	基礎知識 生産領域の省エネ情報 グリーンエネルギー情報 電動化情報 LCA情報 補助金・助成金・税制優遇情報	広報委員会
⑩	問い合わせ		事務局

* 自動車5団体の情報は、内容により該当する情報ページに掲載する（事務局）

CN専門委員会名簿

	委員会役職	氏名	所属部会・役職	会社名	役職	各社URL
1	委員長	宮内 一公	(会長)	トヨタ自動車東日本(株)	取締役社長	https://www.toyota-ej.co.jp/index_top.html
2	副委員長	田沼 勝之	(副会長)	新明和工業(株)	取締役 専務執行役員	https://www.shinmaywa.co.jp/
3		矢野 彰一	(副会長、パン、九州支部長)	(株)矢野特殊自動車	取締役社長	https://www.yano-body.co.jp/
4		吉村 東彦	小型部会長	日産車体(株)	取締役社長	https://www.nissan-shatai.co.jp/
5	委員	増井 敬二	(副会長)	トヨタ車体(株)	取締役社長	https://www.toyota-body.co.jp/
6		布原 達也	特装部会長	極東開発工業(株)	取締役社長	https://www.kyokuto.com/
7		森 孝義	特種部会長	中京車体工業(株)	取締役社長	https://syatai.jp/
8		山田 和典	トラック部会長	山田車体工業(株)	取締役社長	www.yamada-body.co.jp/
9		田中 俊和	パン部会長	日本フルハーフ(株)	取締役社長	https://www.fruehauf.co.jp/
10		辻 和弘	トレーラ部会長	東邦車輛(株)	取締役社長	https://www.shinmaywa.co.jp/toho/
11		石川 哲朗	バス部会長	ジェイ・バス(株)	取締役副社長	https://www.jbus.co.jp/
12		小澤 賢記	資材部会長	ゴールドキング(株)	取締役社長	http://www.goldking.co.jp/
13	アドバイザー	木村 昌平		車体工業会	相談役	
14	事務局	鈴木 良規		トヨタ自動車東日本(株)	第1 開発領域長	
15		岡本 哲		トヨタ自動車東日本(株)	総務部 総合企画G GM	
16		松井 賢一		トヨタ自動車東日本(株)	P E・環境部 部長	
17		森田 敦次		トヨタ自動車東日本(株)	総合企画部 担当役員 (課長格)	
18		吉田 量年		車体工業会	専務理事	
19		小森 啓行		車体工業会	業務部長	